

ポリウレア樹脂

工法案内



polyurea

ポリウレタ製品と工法

ポリウレタ製品の『種類・特徴・適用』

材料名	引張強度 (MPa)	伸び (%)	特徴	適用箇所
RF-50	24以上	350以上	標準 ピュアポリウレタ 強靱	建築物全般、全施設 CON構造物、他
RF-50S	27以上	350以上	高寿命 ピュアポリウレタ 強靱 ※高寿命/高耐衝撃品	建築物全般、全施設 CON・地下構造物、他
HB-40	12以上	550以上	ハイブリッドポリウレタ 柔軟	“防水・保護”目的の 建築物全般、通路、他
TRF-80	35以上	30以上	手塗り・透明ポリウレタ 強靱 ※塗膜厚み t=0.2~0.5mm(1~2層塗り)	CON構造物、木材 防水&強靱トップ、他
パワーコートAC	環境配慮型ハイブリッド 防食・防錆塗材		無機系ハイブリッド 防食 ※強化繊維入り・表層部アルカリ蘇生	“防食・断熱”等目的の CON、スレート、金属

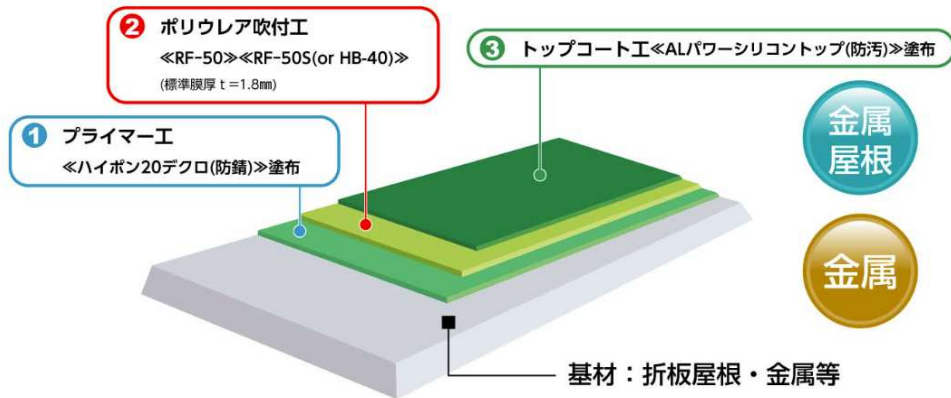
工法一覧表

呼称	主材料	期待寿命	使用場所	特徴
リ・フォース工法 I	ハイブリッド	25年	折板屋根・金属部等	強靱化 + 高寿命 + 防水・防錆
	ポリウレタ	50年		
リ・フォース工法 II	ポリウレタ	50年	弱 劣化スレート屋根・屋上 CON構造物・その他	強靱化 + 高寿命 + 防水
リ・フォース工法 III	防食材+ポリウレタ (下塗: 防食・断熱環境塗材)	50年	強 劣化スレート屋根・屋上 CON構造物・鉄骨・鋼管	強靱化 + 高寿命 + 防水・防食 防錆・断熱
ガイナーマ工法	ポリウレタ+遮熱断熱 (上塗: ガイナ遮熱・断熱塗材)	50年	折板・スレート屋根・屋上 CON構造物・建築物・金属部 断熱・耐熱を要する場所	遮熱・断熱・防音 + 強靱化 + 高寿命 + 防水
ガイナーマ工法 II	遮熱断熱+透明ポリウレタ (上塗: 手塗り透明ポリウレタトップ)	30年		遮熱・断熱・防音 + 半強靱化 + 防水
復活パワーコート工法 A	強化繊維入り防食材 (上塗: 防汚/標準ALトップ)	25年	スレート・折板屋根 CON構造物・外壁・金属部	防護 + 重防食 + 断熱・耐熱
復活パワーコート工法 T	強化繊維入り防食材 (上塗: TRF80ポリウレタトップ)	30年	スレート・折板屋根・屋上 CON構造物・外壁・金属部	半強靱化 + 重防食 + 断熱 耐熱 + 防水
復活パワーコート工法 G	強化繊維入り防食材 (上塗: ガイナ遮熱・断熱トップ)	20年	スレート・折板屋根 CON構造物・金属部	防護 + 重防食 + 遮熱・W断熱・耐熱

 ポリウレタ(吹付式)
 ガイナ+ポリウレタ(吹付or手塗式)
 パワーコートAC(強化防食) + トップ3種

リ・フォース工法Ⅰ（強硬化 or 防護 + 防水 + 防錆 + 高寿命）

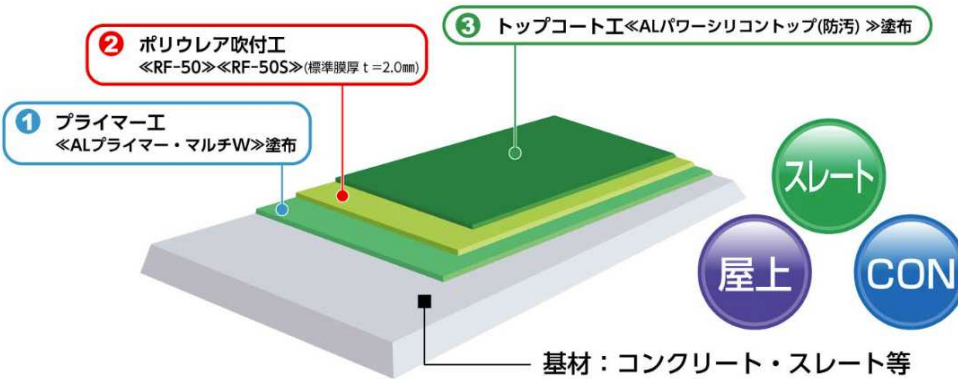
施工対象 折板金属屋根、建物金属部、他



特徴 【強硬化 (or防護)・長寿命化・防水】工法 鉄類、折板屋根(金属)に有効な錆止め剤入り接着プライマーの使用により、防錆効果を付与した工法である。

リ・フォース工法Ⅱ（強硬化 + 防水 + 高寿命）

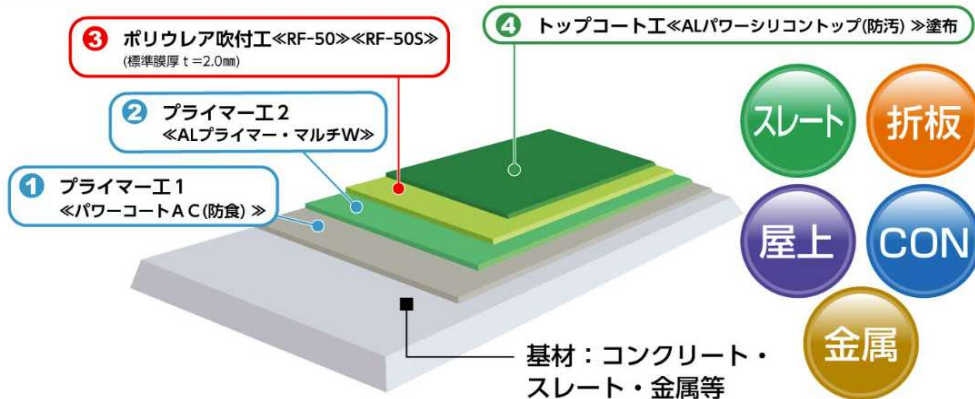
施工対象 弱劣化「スレート屋根、屋上、CON構造物、他」



特徴 【強硬化・長寿命化・防水】工法 “湿潤”コンクリートの表面においても、高い浸透性と硬化性を発揮し、基材への強力含浸密着を実現する「ALプライマー・マルチW」の使用により、ポリウレア樹脂塗膜の基材との高付着一体化を実現した工法である。

リ・フォース工法Ⅲ（強硬化 + 防水 + 防食 + 防錆 + 高寿命）

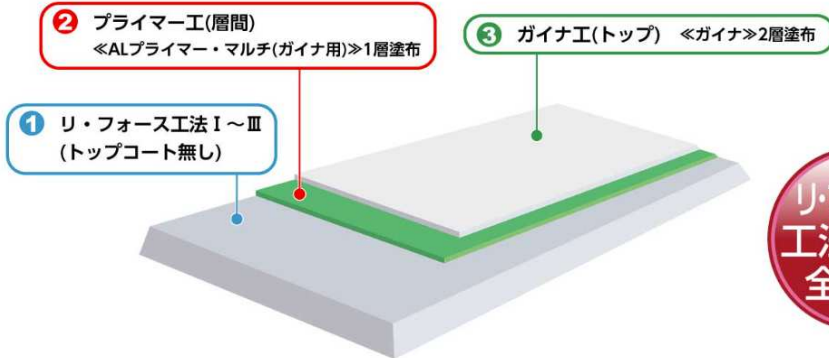
施工対象 強劣化「スレート・折板屋根、屋上、CON構造物、金属部、他」



特徴 【強硬化・長寿命化・防食・防錆・防水】工法 プライマー工1層目の「パワーコートAC」は、CON・金属共に高付着性能を有し、CON表層部のアルカリ蝕生による重防食機能に加え、錆転換・防錆・補強を特徴とした“高機能プライマー”である。「パワーコートAC」の使用により、ポリウレアに“重防食”機能を付与した工法である。

ガイナーマ工法 (遮熱・断熱・防音 + 強化 + 防水 + 高寿命)

施工対象 「リ・フォース工法Ⅰ～Ⅲ」の全工法

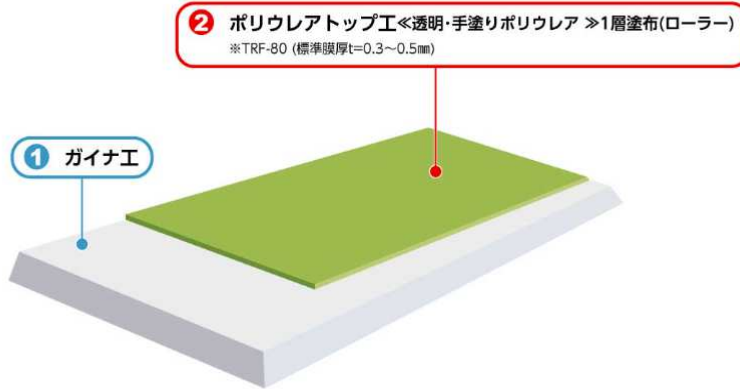


特徴 【遮熱断熱・強化・長寿命化・防水】工法

トップコートとして採用している「ガイナ塗料」は、特殊セラミックを配合したJAXAのコスモード指定商品である。ポリウレア樹脂との複合化により、ポリウレアに「遮熱・断熱・防音」機能を付与した「ECOハイブリッド工法」である。

ガイナーマ工法Ⅱ (遮熱・断熱・防音 + 防水 + 半強化)

施工対象 ガイナ(遮熱断熱セラミック塗材)

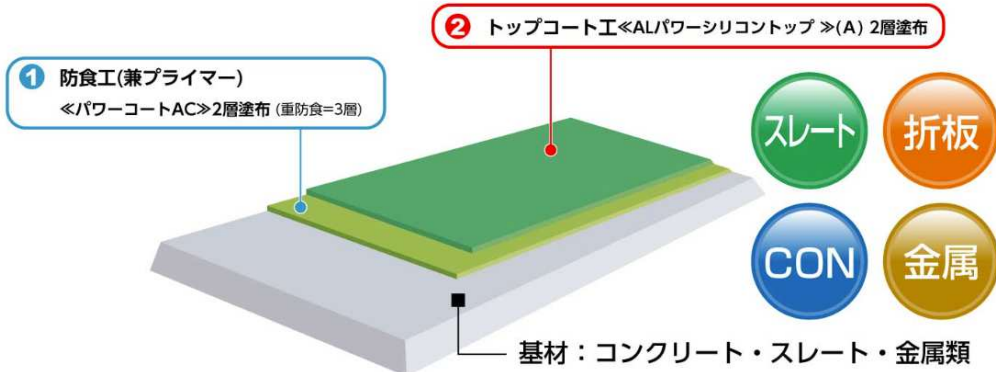


特徴 【遮熱断熱・半強化・防水】工法

主体塗膜の「ガイナ」は、特殊セラミックを配合したJAXAのコスモード指定商品である。当工法は、「ガイナ」の遮熱・断熱機能を損わない「透明ポリウレアトップ(TRF-80)」を採用し「半強靱性・防水・長寿命性」機能を付与した「ECOハイブリッド工法」である。

復活パワーコート工法 A (防食 + 防汚 + 断熱)

施工対象 スレート・折板屋根、CON構造物、金属部、他

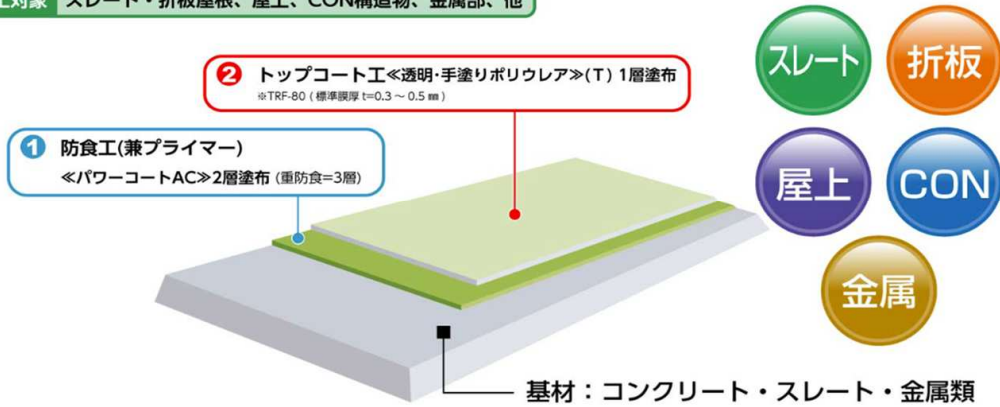


特徴 【防食(表層部アルカリ蘇生)・錆転換&防錆・防汚】工法

「パワーコートAC」をベースにした「環境配慮型ハイブリッド塗装工法」である。「ALパワーシリコントップ」をトップ採用することにより、防汚性&高寿命性が付与され、高コストパフォーマンスを実現した工法である。

復活パワーコート工法 T (防食 + 防水 + 半強靱化 + 断熱)

施工対象 スレート・折板屋根、屋上、CON構造物、金属部、他



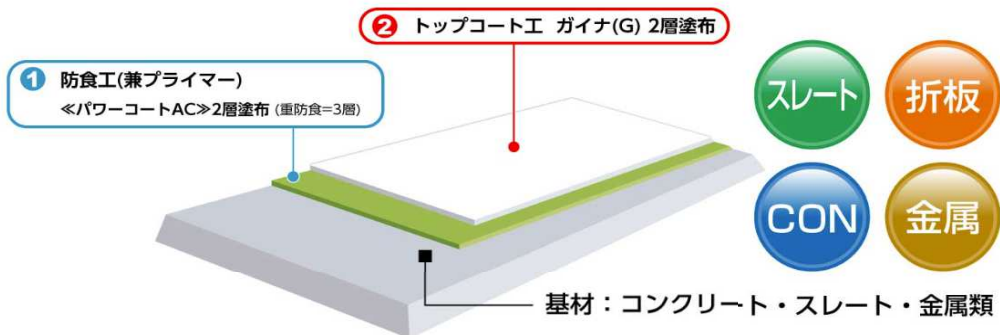
特徴

【防食(表層部アルカリ蘇生)・錆転換&防錆・防水・半強靱化】工法

「パワーコートAC」をベースにした「環境配慮型ハイブリッド塗装工法」である。「透明ポリウレア(TRF-80)」をトップ採用することにより、ポリウレアの防水性&半強靱性&高寿命性が付与され、高機能・高コストパフォーマンスを実現した工法である。

復活パワーコート工法 G (防食 + 遮熱 + W断熱)

施工対象 スレート・折板屋根、CON構造物、金属部、他



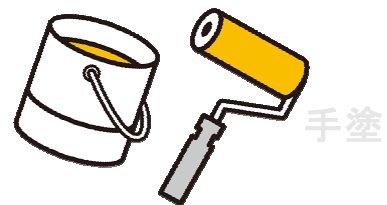
特徴

【防食(表層部アルカリ蘇生)・錆転換&防錆・遮熱・W断熱】工法

「パワーコートAC」をベースにした「環境配慮型ハイブリッド塗装工法」である。「ガイナ」をトップ採用することにより、JAXAのセラミック遮熱&断熱性能が付与され、「防食とW断熱」という「高・環境配慮型」塗装を実現した工法である。

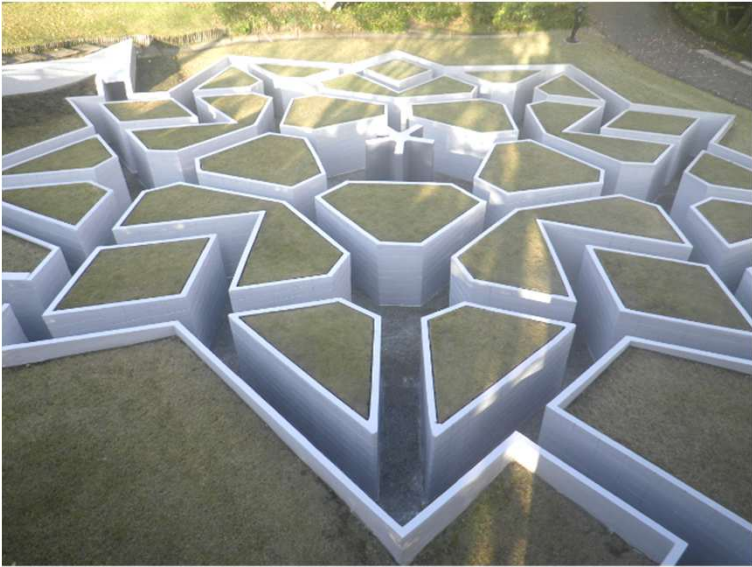


吹付



手塗

施工実績



対象物:施設内迷路
材 質:軽量ブロック



対象物:線路高架
材 質:コンクリート



対象物:工場
材 質:屋根骨組(鉄製)



対象物:変電所
材 質:コンクリート



対象物:水路
材 質:コンクリート



対象物:工場(屋根・壁)
材 質:波板スレート



対象物:ルーフバルコニー
材 質:シンダーコンクリート



対象物:店舗屋根
材 質:折板屋根(金属)

【お問合せ先】

〒810-0001
福岡市中央区天神1-2-4農業共済ビル4階
株式会社富士エコ研究開発
TEL092-781-7306 FAX092-715-8745

- ポリウレタ吹付、手塗り工事
- 遮熱塗装、塗装工事
- 各種防水工事



日本高強度環境調和型
樹脂技術協会